



地区目標 ロータリーに夢をもって行動しましょう!!

クラブテーマ 想像から行動へ～優しさ溢れる出会い (DEI) のクラブ～

- ◆点鐘：市村 清勝 会長
- ◆ロータリーソング：奉仕の理想
- ◆司会：遠藤 直樹 S.A.A.
- ◆会場：山形グランドホテル



第2959回例会

令和4年10月17日(月)

## 会長あいさつ

市村 清勝 会長



10月8日土曜日にアオモリトドマツ視察例会、34名のご参加をいただきました。下の方は晴れていたので、期待しながら地蔵岳の方に行ったのですが、上の方はあいにくガス模様であり、ただこういった形でも惨状は十分に確認できたのでは

ないかなと思っております。枝もだいが落ちてきて、幹だけが立っている状況です。皆さんと感情の共有をしていただいたと思っております。

今日は、アクアリウムの魅力ということをちょっとお話をしたいと思います。樹氷のような地球規模でなく、小さい自然の話をさせていただきます。『アクアライフ』という月刊誌があります。これは8年前の8月号の表紙なのですが、「水草が好き」というタイトルです。私は最初、グッピーから始めた水槽ですが、この8月号に見開きで出させていただきました。取材の時に趣味はなんですかと聞かれたので、写真を撮ることだと答えたら、じゃあ水槽の前でカメラを持ってくださいと言われたのです。それで、写真を載せていただきました。水槽を作っているんですが、よく見ると魚も泳いでいますが、主役は魚ではなく水草です。今も週に3回は水の中に手を入れて「剪定」をします。盆栽を水槽の中に作っているような感覚です。水草を育てるためには、植物ですから、窒素・リン・カリウムの3大栄養素を液体と固定肥料で併用して施肥をします。特に必要なのが、カリウムが不足するのでカリウムをよく中に入れていきます。それと、光合成をするために、中学生で教わった時のように二酸化炭素と光が必要です。昔はハロゲンライトを使っていたのですが、今はLEDです。世の中で悪者扱いをされている紫外線と二酸化炭素が必要なんです。これがないと植物は育ちません。

それで、水槽の中のブクブクを撮ったのですが、このブクブク、普通は空気を入れて酸素を入れますが、私は二酸化炭素を添加しています。小さい中では酸素よりも二酸化炭素の方が不足しがちになります。それで水草が

光合成をすると、植物の上の方だけ拡大して撮ったのですが、酸素を出します。この酸素がまた魚を元気にするという事です。そうすると、水草水槽になります。魚が酸素を吸って呼吸をして、二酸化炭素を出して、植物は二酸化炭素を取り入れて光合成をして、酸素を作り出すということを行います。だからこの中には大自然の縮図があります。ちょっと手を加えてあげなければいけない大自然なのですが、大自然の縮図があります。だからとてもおもしろいです。

最後に、今日は米山奨学生のイ・セジョンさんとコウ・シクンさんがいらっやっています。あともう1人、我々のハオ君が来ております。今日は、3人からお話をいただけるということで、大変楽しみにしております。よろしくお祈りします。

## 蔵王例会

2022.10.8



## 米山奨学生卓話



コウ・シクン さん

私は山形大学大学院社会文化創造研究科修士2年のコウ・シクンです。中国からまいりました。今は山形大学大学院社会文化創造研究科で山形県ミュージアムグッズのデザインを研究しております。

私の実家は中国の河南省です。真ん中にあり、少林寺と中国の漢字の発祥地として有名です。私の夢は、外国語を使ってガイドになることです。地元の河南省を紹介します。

河南省は、北京の南、上海の西にあり、半分は中国の南、半分は北にあります。私の出身地は真ん中の鄭州市です。中国の河南省は中国古代文明の発祥地です。漢の時代から北宋まででは、河南省は全国の政治・経済・文化の中心でした。中国の八大古都といわれる都市のうち、河南省には4つがあります。それは洛陽、開封、安陽と鄭州です。河南省の文化、遺跡が多く、文化財は中国の第1位です。

まず一番有名なところ、少林寺を紹介します。中国の少林寺は少林武術の中心として世界的に有名なところです。そして武術を題材とした映画・ドラマのロケ地として全世界に知られています。そして漢字の発祥地として、昔の商の時代、今現在使用されている漢字の原型である甲骨文字は河南省の安陽市で発見されました。甲骨文字は亀や牛や鹿の骨に刻まれた文字、今からおよそ3,500年前の殷の時代の文字です。この一番おすすめの場所は中国文字博物館です。河南省の安陽市にあります。

次は洛陽市にある龍門石窟です。こちらは昔、世界文化遺産に登録されました。北魏の時代から4,000年もかかって完成しました。南北1,000キロメートルにわたって、高さ17メートルにもかかわらず、2センチメートルの像もあります。合計10万体の仏像が保存されています。

次は一番今大人気の河南省博物院のグッズを紹介します。こちらは河南省博物院のブラインドボックスです。これはただの土の塊に見えるんですが、実際には河南省の歴史、文化の名所の土で作られ、そこに有名な古代文化財が隠されています。ミニ版の洛陽スコップを使って土を少しずつ掘り起こすと、銀のメダル、銅の仏像など

の文化財のレプリカが姿を現します。私は現在、山形県の文化ブランドグッズをデザインしています。

昔、大学の時書いた河南省の有名なところの絵です。一番上が少林寺、さっきご紹介した中国文字博物館、3番目は河南省の博物院です。

今現在、学校の授業で山形美術館のグッズをデザインしています。最初、私は自分で書いたイラストを、ミレーの作品、バター作りの女の人をイラスト化しました。

次は旧済生館の本館を、使ったソフトはイラストレーターとフォトショップです。山形の霞城公園の桜はとても有名だから、こういう桜の色と1日の天気により背景が変わる、こういういろいろな背景がある旧済生館本館のマグネットをデザインしました。

最後に、私の研究と関係ないですが、米沢市にある中華料理店の外の柱に料理の絵を書きました。以上が私のふるさとと私の研究です。



イ・セジョン さん

東北芸術工科大学で建築環境デザインを学んでいるイ・セジョンと申します。今年の4月から山形北ロータリークラブに所属し、1年間奨学生になります。担当カウンセラーは伊藤三之さんです。出身地は韓国の晋州という小さい都市で、皆さんご存じの釜山と近いです。晋州は山形と同じく盆地で、夏は暑く冬は寒いです。晋州は南の方なので雪がほとんど降りません。人生で一番積もった時が5センチ程度で、幼い頃から雪が大好きでした。そのため、初めて山形の冬を見た時は感動して、雪に飛び込んだり、食べたりしてました。もちろん今は経験して3年目なので、そこまではしてないです。

晋州は真ん中に大きい川が流れておりまして、とても自然が豊かです。10月の末頃の今の時期、その川にきれいに飾った明かりを浮かばせて見回る大きな祭りが行われています。学生も個人作品を出していますので、結構規模が大きくて、とてもきれいです。晋州と山形は似ている部分がとても多いため、日本での初めての1人暮らしも無理なく柔軟に慣れることができました。

大学では主に建築の設計を学んでいます。今まで小さい茶室から住宅、図書館、遊戯施設、エリア計画までさまざまな設計の提案をしてきました。現在は4年生で卒業研究をしており、テーマは伴侶動物との共生生活を支援する空間の製品の提案です。そもそも動物がとても好きだったので、それに関わる研究をしています。テーマをわかりやすく説明すると、犬や猫などのペットを、人生を共に過ごす伴侶型の動物として認識して、伴侶動物との生活をより快適に過ごせるように空間スケールのプロダクトを提案する研究や制作を行なっています。

前期までは犬や猫との生活や共生生活においての問題点、改善案の研究をして卒業論文を仕上げました。皆さんから







のご支援で研究に必要な書籍を買ったり、提案した空間製品の模型を作ったり、プレゼンテーションボードの印刷をしたりするために使わせていただきました。今までは親からの仕送りでその費用を賄ってきたため、なるべく安く仕上げるようにしてきました。しかし、今年からは皆さんからの支援で質の高い結果物を出す方法を選べるようになりました。

これからの後期は前期の研究や提案に基づいて実物を制作することを計画しています。犬用の空間製品や猫用の空間製品1つずつで制作を行います。実物の制作は試行錯誤が必要で、制作とフィードバックを繰り返しつつ物を作っていきます。後期も皆さんからの支援に基づいて、質の高い制作ができるようにがんばっていききたいと思います。

韓国から山形に留学に来て学んだことは建築だけではありません。私が日本留学を通じて学んだ最も大事なことは、仲間という存在だと思います。仲間は相手のポジティブな部分だけではなく、悪い部分も見て、それを乗り越えてからなるものだと思います。日本には中学生の時から年に1度程度は観光に来ていました。その時出会った日本の方々とは長く話したりする機会がなかったため、断片的にいい面だけを見て、日本の方はみんな優しく、利他的な人だと考えていました。しかし、大学に通い始め、日本の人とじっくり話したり、一緒に課題や仕事をしてみたりすることで、とても心広くて優しい人から、自己中心的な人だったり利己的な人だったり、責任感がない人までさまざまな人に出会ってみることができまして、日本の方は、私が思うよりすべての人が優しく利他的な人ばかりではないということに気づくことができました。

しかし、失望感で物事を終わらせるのではなく、問題が起きた時はそれから逃げるより話し合いを通じて問題を直視し、妥協案を出したり、解決案を出したりするようになりました。そうすることで人前で飾らず、悪いこともいいことも本音で話すことができる人が数人できるようになりました。

多くの期待があった分、たくさんの失望がありましたが、それを乗り越えて関係が続くことで、今は国を超えた人の理解が少しはできるようになった気がします。日本に来て間もない時は期待が高かった分、自分が日本となじんでいるような感覚はあまりなく、寂しいと思っていました。しかし、多くのトラブルを経験し、助けてもらいつつ、今はきちんと日本になじんでいるような気がします。

今年、山形ローターアクトの会長になりましたが、私がまだ未熟なせいで会員の方やロータリアンの方に迷惑をか

けたり、失望させたりするかもしれません。しかし、未熟な分がんばって成長し、私も誰かを助けられる人になり、仲間だと思える人を増やして、今までもらってきた、そして今からも多くの助けに恩返しをしていきたいです。

最後に報告事項になりますが、今年、山形ローターアクトの会員が私を含めて今3人しか残っておりません。会員同士が本音で話し合いができるようにおもしろいプログラムをたくさん組んでいるので、もし興味がある方がいらっしゃればご紹介をお願いします。これからもよろしくお願いします。



ドアン・ミン・ハオさん

2人の発表を聞いて、とても素晴らしいと思いました。私の夢は、子どもの頃は世界の平和を守るスーパーマンとか、人を救う医者になりたいとか言っていたのですが、今26歳の私は、ただ幸せになりたい。そして家族を幸せにしたいのです。

こう考えると、これから日本で過ごして、国にお金を送って、家族がよりいい生活を送れるようにがんばるしかないと思いました。お兄さんも大阪に来て、「お母さんはどういう時に幸せと感じますか」と聞くと、私のお母さんはこう答えました。「あなたたちが成功して、健康で、幸せになると私も幸せになるよ」と言いました。そうか、お母さんはお金はいらないんだと思いましたが、私は成功もしたいし、お母さんも私に成功してほしいから、じゃあ成功するためにどうすればいいのかと考えました。

私にとって成功というのは、今やっていることがうまくいけばいいと思います。学校の勉強をうまくやって、仕事、アルバイトなどを責任を持って、周りの人も大事にする。それだけであればいつか成功を招くのではないかと思います。1つ1つうまくやって、また次につないで、小さなことでも、小さな夢でもうまくやればいつの間にか大きな成功につながるかもしれません。

ですから自分のため、家族のためにも小さなことを大事にして幸せと言えるまでがんばりたいと思います。私たち奨学生に発表の場を与えていただけてどうもありがとうございました。



## 委員会報告

### 親睦・家族委員会

会員6名、奥様2名、10月に誕生日を迎えられます。  
おめでとうございます。

### 社会奉仕委員会

会長や幹事からの挨拶にもありましたように、10月8日に蔵王のアオモリトドマツの枯渇状態の視察ツアーに多くの皆さんから参加していただきまして、皆さんと一緒に状況を確認して、いろんな説明を受けました。ほんとにご協力ありがとうございました。

## ニコニコBOX

〈10月17日〉

**市村清勝さん**／小朝日岳の絶景！おととい、天気が良かったので、妻と朝日岳を目指しました。今しかない晴れ間、今しかない光、今しかない紅葉、みんなすげーすげーの連発でポキャの少なさを実感しました。

**結城和生さん・坂部登さん・細谷伸夫さん・鈴木謙司さん**／蔵王樹氷林視察ツアーに感謝。社会奉仕委員会担当で、10月8日蔵王ロープウェイで山頂駅まで行き虫の食害による枯死状態のアオモリトドマツの視察を35名の参加で実施することができました。多くの方々に関心を持って頂いてありがとうございました。

## 幹事報告

安部 弘行 幹事

- 先週の蔵王変更例会につきまして、たくさんの方からご出席いただきありがとうございました。また、準備に当たられました結城委員長はじめ社会奉仕委員会の皆さまに感謝申し上げます。
- カモシカ救護所開設支援金として、財団と西ロータリーからと合わせて30万の支援をさせていただきます。
- 今月のレートは145円であります。ぜひご寄付のほどをよろしく願いいたします。
- 例会後、緊急理事会を行いますので、理事、役員の方はお残りいただきますようよろしく願いいたします。また、夜はIMの実行委員会がパレスで行われますので、皆さんご出席いただきますようよろしく願います。

**高嶋俊幸さん**／祖父の展覧会の開催。日本画家だった祖父（高嶋しょうこう）の展覧会を11/3～11/20まで山形美術館で開催させていただくことになりました。昨日から3週（日曜日）にわたり山形新聞にも祖父の記事を掲載させていただくことになっております。私が11歳の時に他界しましたので、画家としての祖父の記憶は少ないですが、私なりに楽しみにしています。

**渡辺隆博さん**／団地まつり成功しました。10月14・15日に山形流通団地まつりを開催いたしました。大盛況でしたのでニコニコいたします。



本日出席 (10 / 17)	会員総数	出席会員数
	100名	65名 (Zoom参加4名含む)